

※完全データとは、当社で手を加える必要のないデータのことです。

Adobe Illustrator 用 カラーデータ作成時のチェックポイント

例：A4 クリアファイル

1 保存形式

文字アウトライン

仕上がり線
(ガイド線)

画像配置
画像解像度

裏面

表面

8 溶着部分

ぬりたし

9

5 パターン

6 オーバー
プリント
(K100%)

7 色

保存形式 1 AI形式もしくはPDF/X-4形式で保存して入稿してください。

文字アウトライン 2 文字には必ず**アウトライン**をかけてください。

仕上がり線(ガイド線) 3 ピンクのラインで型抜きします。切れてはいけな文字やデザインは
ラインより**3mm内側**にデザインしてください。

画像配置・解像度 4 リンク元画像も一緒にご入稿ください。解像度は**300~350dpi**を推奨して
おります。**CMYK**にしてプロファイルは埋め込まないでください。

パターン 5 パターン機能を使用した場合は、必ず「**分割・拡張**」の処理を行って下さい。

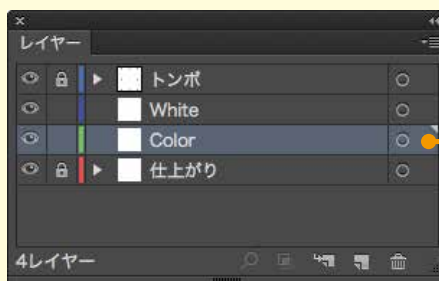
オーバープリント 6 **K100%のみオーバープリントが適用**され、下の色が透けて見えてきます。
適用したくない場合は**K100%+C1%**など他の色を1%足してください。

色 7 特色設定のない**CMYK**データで作成してください。

溶着部分 8 溶着部分への印刷は可能ですが見せたいデザインや読ませたい文字は
下の仕上がり線より**7mm以上内側**に配置して下さい。

ぬりたし 9 仕上がり部分まで絵柄がある場合は、**仕上がり部分より3mm外側**まで
ぬりたしをつけてください。

作成レイヤー 10 「**Color**」レイヤーに作成して
ください。
レイヤーの「仕上がり」「トン
ボ」は変更禁止です。



10 作成
レイヤー

クリアファイルなどは透明な素材のため、透けてほしくない部分、白く見せたい部分には白版の作成が必要になります。弊社では特色 White（青色）という色で表現しています。

Adobe Illustrator 用 白データ作成時のチェックポイント



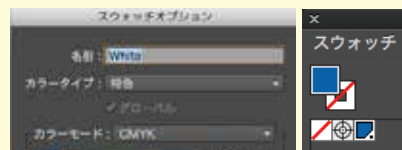
以下の三種類の白版は、弊社でご用意いたします。入稿時にお選びください。



このように部分的白がある場合はデータをご用意ください。

保存方法 ① カラーデータのレイヤーと、**白データのためのレイヤー**にレイヤー分けて保存してください。データが複数ある場合は1つのフォルダにまとめて圧縮(zip)して入稿ください。

色 ② 白くしたい部分には**特色White**(C100%、M50%)を適用してください。テンプレートのスウォッチパネル内にご用意しておりますのでこちらをご利用ください。

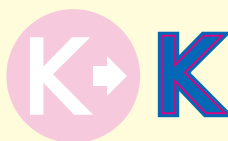


オフセット ③ カラーデータと白データがピッタリ同じサイズだと、印刷時の素材の伸びで絵柄から白がはみ出てしまいます。必ず**パスのオフセット**をして下さい。
方法：①効果→パス→パスのオフセット②オブジェクト→アピアランスを分割



部分的に白を印刷したい

カラーデータよりも**-0.1mm内側**に小さくすると、より綺麗な仕上がりになります。



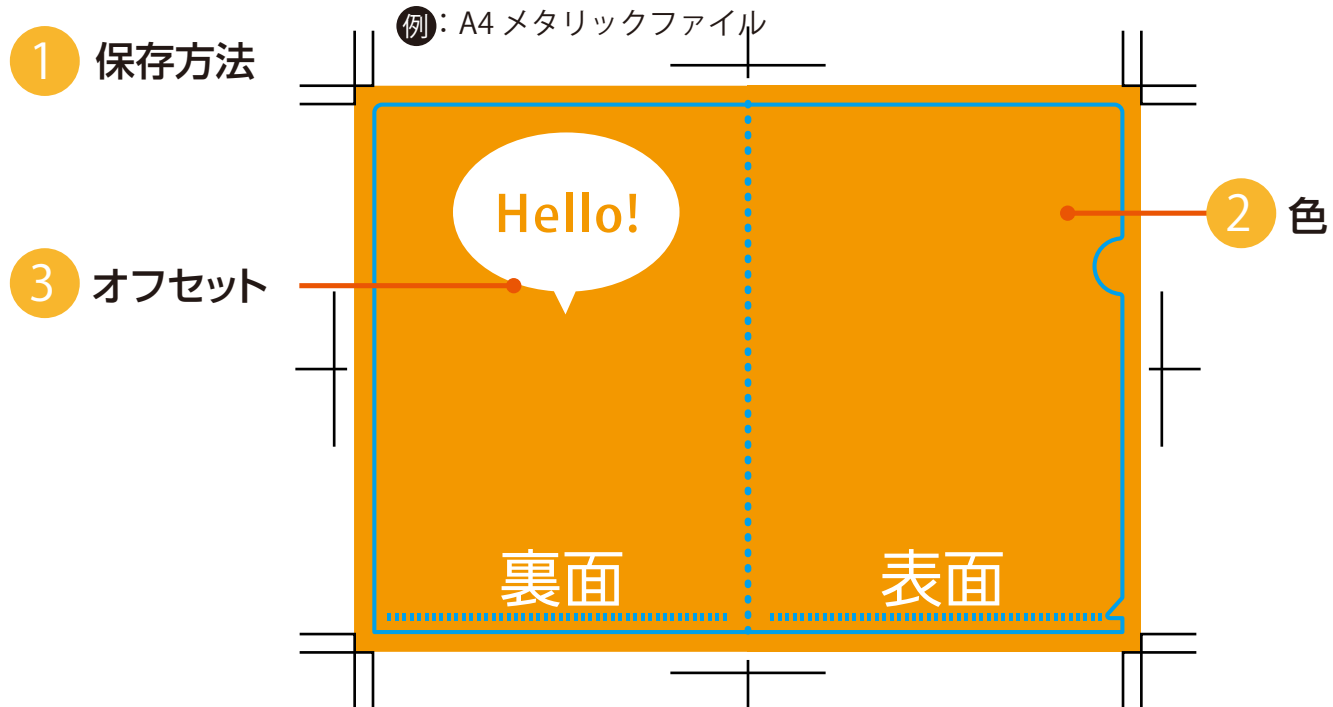
白を白として見せたい

カラーデータよりも**+0.1mm外側**に大きくすると、より綺麗な仕上がりになります。**-0.1mm内側**に小さくしてしまうと、背景と白の間に透明な隙間が生まれる可能性がありますのでご注意ください。

作成レイヤー ④ **「White」**レイヤーに作成してください。
レイヤーの「仕上がり」「トンボ」は変更禁止です。

オーロラ・メタリックファイルはインキの定着性が弱い素材のため、絵柄を印刷したい部分にはニス版の作成が必要になります。弊社では特色ニス（オレンジ色）という色で表現しています。

Adobe Illustrator 用 ニスデータ作成時のチェックポイント



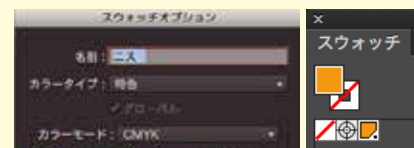
以下の三種類のニス版は、弊社でご用意いたします。入稿時にお選びください。



このように部分的ニスがある場合はデータをご用意ください。

保存方法 ① カラーレイヤー、白レイヤー、**ニスレイヤー**にレイヤー分けしてai形式で保存するか、**ニスデータ**のみのデータに分けて別名保存してください。データが複数ある場合は1つのフォルダにまとめて圧縮(zip)して入稿ください。

色 ② ニスを印刷したい部分には**特色ニス** (M50%、Y100%)を適用してください。テンプレートのスウォッチパネル内にご用意しておりますのでこちらをご利用ください。



オフセット ③ カラーデータとニスデータがピッタリ同じサイズだと、印刷時の素材の伸びで絵柄からニスがはみ出てしまいます。必ず**パスのオフセット**をして下さい。方法：①効果→パス→パスのオフセット②オブジェクト→アピアランスを分割



部分的にニスを印刷したい

カラーデータよりも**-0.1mm内側**に小さくすると、より綺麗な仕上がりになります。

作成レイヤー ④ 「ニス」レイヤーに作成してください。レイヤーの「仕上がり」「トンボ」は変更禁止です。

白版データと同じ部分にニス版を印刷したい場合は、白版データを元の色設定のみを特色ニス (M50%、Y100%) にすることで簡単に作成できます。